

## セクション 1: 化学品及び会社情報

### ラベルに使用される製品の識別子

製品名

M-Bond GA-61 (Part A)

### 他の識別手段

該当なし。

### 化学品の推奨用途と使用上の制限

推奨用途

接着剤。

使用上の制限

上記以外のもの。

### 安全性データシート供給者の詳細

供給者の詳細

VISHAY MEASUREMENTS GROUP UK LTD

納入業者の住所

Stroudley Road

Basingstoke

Hampshire

RG24 8FW

イギリス

電話

+44 (0) 1256 462131

F a x

+44 (0) 1256 471441

Eメール(担当者)

mm.uk@vishaypg.com

### 緊急電話番号

緊急連絡用電話の番号

(00-1) 703-527-3887

CHEMTREC (24 時間)

## セクション 2: 危険有害性の要約

### 危険有害性の概要

製品の取り扱い: 皮膚および目との接触を避ける。 オフホワイト。 - 茶色。 粘性の液体。 ?と弱い。 エヤルシ樹脂において、目および皮膚を刺激する。 皮膚感作を引き起こすことがあります。 皮膚に触れた場合: 水でよく手を洗うこと。 皮膚が刺激された場合: 医師の診断/手当てを受けること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合、医師の診断/手当てを受けること。 直ちに中毒センターまたは医師に連絡すること。 可燃性/引火性はありませんが、支燃性があります。 火災の時分解されて、有毒な煙を発生することがある。(一酸化炭素、二酸化炭素)

### GHS の分類 JIS Z 7252: 2014

物理的な危険性

分類されていない。

健康に対する有害性

Skin Irrit. 2; H315

Skin Sens. 1; H317

環境に対する危険

Eye Irrit. 2; H319

Aquatic Chronic 2; H411

### GHS ラベル要素

危険性を表す絵文字



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315: 膚刺激性。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

危険有害性情報  
安全対策

応急処置

保管

他の危険有害性

H319: 強い眼刺激。  
H411: 長期継続的影響により水生生物に毒性。

P264: 取り扱いの後手と暴露された皮膚を徹底的に洗う。  
P280: 保護手袋/保護服/保護眼鏡/保護面を着用する。  
P302+P352: 皮膚に触れた場合: 水でよく手を洗うこと。  
P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
該当なし。

知られていない。

### セクション 3: 組成/成分情報

物質 該当なし。

混合物

GHS の分類 JIS Z 7252: 2014

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	化審法 官報公示 番号 <sup>^</sup>	危険有害性分類
Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde	<96	28064-14-4	7-1285	Skin Irrit. 2; H315 Skin Sens. 1; H317 Eye Irrit. 2; H319 Aquatic Chronic 2; H411
bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700)	10	25068-38-6	--	Skin Irrit. 2; H315 (SCL: C ≥ 5 %) Skin Sens. 1; H317 Eye Irrit. 2; H319 (SCL: C ≥ 5 %) Aquatic Chronic 2; H411

H/P フレーズのテキスト全部分については、セクション 1 6 を参照する。<sup>^</sup>化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律  
当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

### セクション 4: 応急処置



#### 応急処置の説明

最初の救助者自身の保護

必要な個人用保護具を使用する。適切な保護具を着用すること。直接的な接触を避けること。適切な換気を確保する。蒸気の吸入を避ける。皮膚および目との接触を避ける。汚染された衣服は、再利用の前に洗濯しなければなりません。

吸入

吸入した場合: 呼吸が困難な場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚接触

皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ/取り去ること。水でよく手を洗うこと。皮膚が刺激された場合: 医師の診断/手当てを受けること。

目の接触

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合、医師の診断/手当てを受けること。

摂取	口をすすぐ。症状が現れたり、大量に摂取した場合は医師の診断を受けてください。医療関係者の指示がない限りは嘔吐させないでください。
最も重要な症状および作用（急性および遅発性）	膚刺激性。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。重大な目への刺激を引き起こす。
医師の手当てと特別な処置が直ちに必要な状態	症状によって処置する。

### セクション 5: 火災時の措置

消火剤	炭酸ガス、粉末または泡消火器、水噴霧で消火する。
適切な消火剤	ウォータージェットを使用しない。
不適切な消火剤	可燃性/引火性はありませんが、支燃性があります。火災の時分解されて、有毒な煙を発生することがある。一酸化炭素、二酸化炭素、フェノ<距
当該物質または混合物に起因する特別な危険性	適度な距離から注意して消火にあたる。消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。火災の場合、容器に水を噴霧して冷却する。環境に排出しないようにする。
消火作業員の特別な保護具と予防措置	

### セクション 6: 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置	注意 - 流出物は滑りやすい時もある。作業員は被暴を最小限にするように訓練されていることを確認します。流出物を取り除く間、適切な保護具を着用する。着火源を取り除く。危険がなければ漏出を遮断する。皮膚および目との接触を避ける。適切な換気を確保する。蒸気の吸入を避ける。
環境的予防措置	環境に排出しないようにする。排水路、下水道または水路に入らないようにする。
封じ込めと清掃のための方法および資材	そうするのが安全であれば、漏出元を隔離する。流出物を砂、土または適切な吸収剤に吸収させる。廃棄用の容器に移す。この素材と容器は、危険廃棄物として廃棄すること。適切な換気設備がある場合、小規模の流出物は蒸発させる。

### セクション 7: 取扱いおよび保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項	作業員は被暴を最小限にするように訓練されていることを確認します。適切な換気を確保する。高濃度蒸気の吸入を避ける。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。皮膚および目との接触を避ける。保護手袋/保護眼鏡/着用する。この製品は裸火やその他の着火源から遠ざけて保管する。本製品を取り扱っているときに、飲食、喫煙を行なってはならない。休憩前及び作業後には手を洗うこと。
安全な貯蔵のための条件（不適合条件を含む）	容器を密封して保管する。こぼれた場合の土壌や水の汚染を防ぐための貯蔵施設の整備。熱源および着火源から離れた、換気の良い（乾燥した）冷所/低温の場所に貯蔵すること。
保管温度	<27°C
保管期間	普通の状態で安定。
混触危険物質	次のものから離して保管する。酸化剤類。酸およびアルカリとの接触を避けてください。アミン

### セクション 8: 暴露防止及び保護措置

職業暴露限度	確立されていない。
生物学的暴露指標	確立されていない。
PNEC および DNEL	確立されていない。

**適切な工学的管理**

作業員は被曝を最小限にするように訓練されていることを確認します。適切な換気を確保する。職業暴露限度の規定に基づいて、空中濃度を管理しなければならない。

**個人用保護具（PPE）などの個人保護措置**

化学物質取り扱いのための一般的な衛生手段が適用できる。高い産業衛生水準を維持します。皮膚および目との接触を避ける。蒸気の吸入を避ける。休憩前及び作業後には手を洗うこと。作業着は分けて保管すること。作業場所では飲食、喫煙を行ってはならない。暴露した場合：皮膚に触れたり眼に入った場合は真水で流すこと。

**目/顔面の保護**

液体の飛沫から保護するため保護めがねを着用すること。側板付き保護めがね（EN166）を着用すること。

**皮膚の保護****手の保護:**

不浸透性手袋を着用すること。EN 374に準拠した480分以上の浸透時間に対応する、保護指数6。浸透の問題を避けるため、手袋は定期的に交換すること。手袋素材の浸透時間：手袋メーカーの情報を参照。ネオプレン製またはゴム製手袋を推奨します。

**体の保護:**

皮膚に触れないように適切なカバーを被ってください。

**呼吸器の保護**

通常、呼吸用保護具は必要ない。

**特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項**

該当なし。

**セクション9: 物理的および化学的性質****基本的な物理化学的特性についての情報**

外観

オフホワイト。 - 茶色。粘性の液体。

におい

弱い。エポキシ樹脂におい

臭いの閾値

資料なし。

pH

確立されていない。

融点/凝固点

-16 °C (bisphenol-A)

初留点と沸騰範囲

~320°C (bisphenol-A)

引火点

>= 264 <= 268°C (bisphenol-A)

蒸発速度

資料なし。

燃焼性（固体、ガス）

関連しない - 液体混合物

上限/下限可燃性または爆発限界

該当なし。

蒸気圧

資料なし。

蒸気密度

資料なし。

相対密度

1.27 (H2O = 1) (混合物。)

溶解度

資料なし。

分配係数: n-オクタノール/水

>= 2.64 <= 3.78 log Pow (25 °C) (bisphenol-A)

自然発火温度

該当なし。

分解温度

>350°C (bisphenol-A)

粘度

資料なし。

## セクション 10: 安定性および反応性

反応性	普通の状態安定。
化学的安定性	普通の状態安定。
危険な反応の可能性	普通の状態安定。有害重合: 500 グラム以上の多量の製品に脂肪酸アミンを加えると、大量の発熱を伴って非可逆的の重合が起こります（自然には発生しません）。
避けるべき条件	製品を次の値を超える温度(°C)に加熱すると、分解することがある: 300
混触危険物質	次のものから離して保管する。酸化剤類。、酸およびアルカリとの接触を避けてください。アミン
危険有害性分解生成物	火災の時分解されて、有毒な煙を発生することがある。フェノール性。、一酸化炭素、二酸化炭素、

## セクション 11: 有害性情報

毒性に関する情報	
急性毒性 - 摂取	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 2000 mg/kg 体重/日。
急性毒性 - 吸入	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 20.0 mg/l。
急性毒性 - 皮膚接触	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 2000 mg/kg 体重/日。
皮膚腐食性/刺激性	Skin Irrit. 2; 膚刺激性。
Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:	Skin Irrit. 2; H315
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700):	データなし。EU の分類および表示目録
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	Skin Irrit. 2; H315 調和した分類
Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:	データなし。
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700):	Eye Irrit. 2; 重大な目への刺激を引き起こす。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	Eye Irrit. 2; H319
Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:	データなし。EU の分類および表示目録
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700):	Eye Irrit. 2; H319 調和した分類
生殖細胞変異原性	データなし。
発がん性	Skin Sens. 1; アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
生殖毒性	Skin Sens. 1; H317
特定標的臓器への毒性 (単回暴露)	データなし。EU の分類および表示目録
特定標的臓器への毒性 (反復暴露)	Skin Sens. 1; H317 調和した分類
吸引性呼吸器有害性	データなし。
その他の情報	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 知られていない。

## セクション 12: 環境影響情報

毒性	Aquatic Chronic 2; 長期継続的影響により水生生物に毒性。
Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:	推定 LC50 (混合物。): > 1 に ≤ 10 mg/l。
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700):	Aquatic Chronic 2; H411
残留性および分解性	データなし。EU の分類および表示目録
	Aquatic Chronic 2; H411 調和した分類
	データなし。
	混合物全体としてのデ<^はありません。

Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:  
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy  
resin (number average molecular weight ≤ 700):

**生物蓄積性**

Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:  
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy  
resin (number average molecular weight ≤ 700):

**土壌中の移動度**

Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde:  
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy  
resin (number average molecular weight ≤ 700):

**オヤ洵 w に対する有害な影響****その他の有害な作用**

データなし。

生分解がほとんどまたは全く観察されていない (OECD 301F)

混合物全体としてのデ&lt;^はありません。

データなし。

データなし。

製品は土壌中で移動性が低いと予想される。

データなし。

この物質は土壌中での移動性が低いと予想される。次の物質に若干溶解する:  
水

該当なし。

知られていない。

**セクション 13: 廃棄上の注意****廃棄物処理法**この材料とその容器を有害廃棄物として処分します。法律に従い、前処理後にし  
かかるべき危険廃棄物焼却施設に送ること。**追加情報**

内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。

**セクション 14: 輸送上の注意**

国連番号	ADR/RID	IMDG	IATA/ICAO
UN 適切な船積み名	UN3082 環境的に有害な物質、液体、 N. O. S. (Polyglycidyl Ether of Phenol- Formaldehyde)	UN3082 環境的に有害な物質、液体、 N. O. S. (Polyglycidyl Ether of Phenol- Formaldehyde)	UN3082 環境的に有害な物質、液体、 N. O. S. (Polyglycidyl Ether of Phenol- Formaldehyde)
輸送危険分類	9	9	9
輸送危険分類	III	III	III
Marine pollutant	環境的に有害な物質	海洋汚染物質に分類されてい る。	環境的に有害な物質
使用者に対する特別な注意事項	次の項を参照: 2		
MARPOL 73/78 Annex II および IBC コ ードに準拠したバルク輸送	該当なし。		

**セクション 15: 適用法令****特に当該物質または混合物に関する安全性、健康および環境についての規制/法律****Industrial Safety and Health Act (ISHA)**

通知対象物

表示対象物

有機溶剤。

作業環境負&lt;基準の管理濃度

毒物及び劇物取締法

化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律

化学物質排出把握管理促進法

化学物質安全性評価

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

すべての化学物質が記載されていません

**セクション 16: その他の情報**以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 新しいフォ<}ットが発行されました。すべてのセクションが更新され、新しい情報が追加されまし  
た。注意垂< SDS を確認してください。



改訂: 09 4 月 2018 バ<sub>ク</sub>W<sub>ヨ</sub>ン: 2.0

以下に準拠 JIS Z 7253: 2012

www.vishaypg.com

**参考文献:**

既存の安全データシート(SDS), 調和した分類と既存の ECHA 登録 reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin) epoxy resin (number average molecular weight ≤ 700) (CAS No. 25068-38-6) と以下の分類・表示インベントリ Polyglycidyl Ether of Phenol-Formaldehyde (CAS No. 28064-14-4)

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252:2014 及び JIS Z 7253:2012 に盾子で作成した。

GHS 物質または混合物の分類	分類手順
Skin Irrit. 2; H315	閾値計算
Skin Sens. 1; H317	閾値計算
Eye Irrit. 2; H319	閾値計算
Aquatic Chronic 2; H411	積算

**注釈**

LTEL: 長期暴露限界

STEL: 短時間暴露限界

JSOH: 日本産業衛生学会

**危険有害性分類 / 分類コード:**

Skin Irrit. 2; 皮膚腐食性/刺激性, カテゴリー2

Skin Sens. 1; 皮膚。感作性, オランダ 1

Eye Irrit. 2; 目。刺激性, カテゴリー2

Aquatic Chronic 2; 水生環境有害性, 慢性, オランダ 2

**危険有害性情報**

H315: 膚刺激性。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319: 強い眼刺激。

H411: 長期継続的影響により水生生物に毒性。

研修アドバイス: 検討事項は、より高度なレベルの予防が必要になるかどうか決定するため、作業手順に関わることや将来的な被爆の程度に影響を及ぼします。

**免責事項**

記載の情報もしくは他の方法で提供された情報は最善の知見に基づき、誠意を持って提供しております。使用者は、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じ、適切なる措置をお取願います。Vishay Precision Group はいかなる用途に対しても製品の適合性に関して保証するものではありません。法による場合を除き、暗黙の保証や条件（法的なあるいはそうでない）はございません。Vishay Precision Group は、この情報に起因する損失または損害の責任を負うものではありません（欠陥製品が原因で死亡もしくは負傷し、そのことが証明された場合を除き）。特許、著作権および意匠のもと自由な使用権があるということではありません。

## Disclaimer

ALL PRODUCTS, PRODUCT SPECIFICATIONS AND DATA ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

Vishay Precision Group, Inc., its affiliates, agents, and employees, and all persons acting on its or their behalf (collectively, "VPG"), disclaim any and all liability for any errors, inaccuracies or incompleteness contained herein or in any other disclosure relating to any product.

The product specifications do not expand or otherwise modify VPG's terms and conditions of purchase, including but not limited to, the warranty expressed therein.

VPG makes no warranty, representation or guarantee other than as set forth in the terms and conditions of purchase. **To the maximum extent permitted by applicable law, VPG disclaims (i) any and all liability arising out of the application or use of any product, (ii) any and all liability, including without limitation special, consequential or incidental damages, and (iii) any and all implied warranties, including warranties of fitness for particular purpose, non-infringement and merchantability.**

Information provided in datasheets and/or specifications may vary from actual results in different applications and performance may vary over time. Statements regarding the suitability of products for certain types of applications are based on VPG's knowledge of typical requirements that are often placed on VPG products. It is the customer's responsibility to validate that a particular product with the properties described in the product specification is suitable for use in a particular application. You should ensure you have the current version of the relevant information by contacting VPG prior to performing installation or use of the product, such as on our website at [vpgsensors.com](http://vpgsensors.com).

No license, express, implied, or otherwise, to any intellectual property rights is granted by this document, or by any conduct of VPG.

The products shown herein are not designed for use in life-saving or life-sustaining applications unless otherwise expressly indicated. Customers using or selling VPG products not expressly indicated for use in such applications do so entirely at their own risk and agree to fully indemnify VPG for any damages arising or resulting from such use or sale. Please contact authorized VPG personnel to obtain written terms and conditions regarding products designed for such applications.

Product names and markings noted herein may be trademarks of their respective owners.

Copyright Vishay Precision Group, Inc., 2014. All rights reserved.